

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況にはない。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による計上

(2) 固定資産の減価償却の方法

建 物 法人税法の規定による定額法

その他 法人税法の規定による定率法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 退職金規定により計上

(4) 消費税等の会計処理

消費税法の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当事項なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地(基)	169,676,490	0	0	169,676,490
建物(基)	67,078,113	0	0	67,078,113
建物附属設備(基)	19,952,257	0	0	19,952,257
減価償却累計額(基)	-54,617,410	-1,961,614	0	-56,579,024
小 計	202,089,450	-1,961,614	0	200,127,836
特定資産				
定期預金	6,000,000	0	6,000,000	0
退職給付引当預金	23,319,000	0	0	23,319,000
建物附属設備取替工事資金	17,620,000	0	0	17,620,000
建物大修繕工事資金	9,973,500	0	0	9,973,500
建物建替資金	29,500,000	0	0	29,500,000
周年記念大会準備資金	2,700,000	0	0	2,700,000
小 計	89,112,500	0	6,000,000	83,112,500
合 計	291,201,950	-1,961,614	6,000,000	283,240,336

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
土地(基)	169,676,490	0	169,676,490	-
建物(基)	67,078,113	0	67,078,113	-
建物付属設備(基)	19,952,257	0	19,952,257	-
減価償却累計額(基)	-56,579,024	0	-56,579,024	-
小計	200,127,836	0	200,127,836	-
特定資産				
退職給付引当預金	23,319,000	0	0	23,319,000
建物付属設備取替工事資金	17,620,000	0	17,620,000	0
建物大修繕工事資金	9,973,500	0	9,973,500	0
建物建替資金	29,500,000	0	29,500,000	0
周年記念大会準備資金	2,700,000	0	2,700,000	0
小計	83,112,500	0	59,793,500	23,319,000
合計	283,240,336	0	259,921,336	23,319,000

6. 担保に供している資産

該当事項なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	-
基本財産			
建物(基)	67,078,113	37,895,456	29,182,657
建物附属設備(基)	19,952,257	18,683,568	1,268,689
小計	87,030,370	56,579,024	30,451,346
その他固定資産			
什器備品	4,170,976	4,112,510	58,466
ソフトウェア	4,921,000	4,921,000	0
小計	9,091,976	9,033,510	58,466
合計	96,122,346	65,612,534	30,509,812

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当 期末残高	債権の当期末 残高
未収金	10,000	0	10,000

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当事項なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

該当事項なし

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

該当事項なし

12. 関連当事者との取引の内容
関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

該当事項なし

13. 重要な後発事象

該当事項なし

14. その他

該当事項なし

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地(基)	169,676,490	0	0	169,676,490
	建物(基)	67,078,113	0	0	67,078,113
	建物附属設備(基)	19,952,257	0	0	19,952,257
	減価償却累計額(基)	-54,617,410	-1,961,614	0	-56,579,024
	基本財産計	202,089,450	-1,961,614	0	200,127,836
特定資産	定期預金	6,000,000	0	6,000,000	0
	退職給付引当預金	23,319,000	0	0	23,319,000
	建物附属設備取替工事資金	17,620,000	0	0	17,620,000
	建物大修繕工事資金	9,973,500	0	0	9,973,500
	建物建替資金	29,500,000	0	0	29,500,000
	周年記念大会準備資	2,700,000	0	0	2,700,000
	特定資産計	89,112,500	0	6,000,000	83,112,500
	その他固定資産				
什器備品	4,170,976	0	0	4,170,976	
減価償却累計額	-4,091,046	-21,464	0	-4,112,510	
その他固定資産計	79,930	-21,464	0	58,466	

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	23,319,000	0	0	0	23,319,000